



今号の「先生なら、どうしますか?」の取材で、数年ぶりに鳥取を訪れました。本コーナーを始め、探究学習や授業実践の取材を通じて改めて感じているのは、先生方の生徒への深い愛情、想いです。一人ひとりの可能性を信じ、よりよい人生を願い、日々研鑽を積んで生徒さんに向き合われていることが、よりイメージできるようになりました。

鳥取は、この仕事を通じてご縁をいただき、何度も訪れた思い出深い場所ですが、鳥取砂丘を初めて見た時の驚きは今でも覚えています。この広大な砂丘は、長年かけて砂が少しずつ運ばれて自然に作られたもののだそうです。少しずつの積み重ねが、こんなにも大きなものに結実する。先生方が生徒にかけるひと声や、背中を押すひと押しが、今日も全国の学校にあふれているのだと思います。そうした先生方の元へ『VIEW next』をお届けしているのだと、その情景を思い描きながら記事を作っていきたいと思います。(青木)

VIEWnext公式アカウント

LINE@

友だち募集中!



『VIEW next』のLINEを友だち登録していただければ、本誌の発刊時や新コンテンツの公開時に通知が届き、ウェブサイト『VIEW next ONLINE』内の該当記事に、ダイレクトにアクセスできます。この機会にぜひ、友だち登録をお願いします!

【友だち登録の方法】上の2次元コードを読み取っていただくか、LINEアプリの「友だち追加」>「ID検索」で「@view21」とご入力いただき、追加してください。

VIEWnext

高校版 2023年12月号

12月15日発刊

(予定)

『VIEW next』高校版は
年6回の発刊です。

Reader's VIEW

先生方からのご意見を
紹介します

2023年8月号へのご意見

「マイ・ストーリー」づくりの添削指導の参考にしたい

本校では、生徒が「マイ・ストーリー」を語る状態にしようと、自分の希望進路を教師にプレゼンテーションする活動を、進路指導部が企画して行っている。教師の添削指導が、8月号の特集の課題整理の記事にあった図6「自分の軸に基づき、経験や志向を整理する」に示されていた『「マイ・ストーリー」になっていない状態(例)』であることが多いように感じていた。非常に分かりやすい図で、『「マイ・ストーリー」になっている状態(例)』にすべく、添削の参考にしたい。

北海道 匿名希望

「マイ・ストーリー」づくりの支援のノウハウ共有が大切

8月号の特集に掲載された熊本県立宇土中学校・宇土高校が行っている、探究の「問い」を創る授業の記事が参考になった。日々の学びの振り返りを行う中で、次の課題の設定へとつなげていく過程がとても重要であることがよく理解できた。生徒の「マイ・ストーリー」づくりの支援のノウハウを共有することは、若手教師が増えていく中で必要なことだと考える。

和歌山県 匿名希望

「日々プリ」が、模索していた取り組みへの大きなヒントに

8月号の「主体的・対話的で深い学び 授業実践」で紹介された岐阜県立大垣北高校の落合一太先生が行う数学の授業の記事にあった「日々プリ」の実践について、その位置づけや目的、評価の仕方など、すべてが参考になった。特に、関連に気づいてほしい単元や混同しやすい単元の「日々プリ」を差し込むのは、長い目で見れば、生徒にとって数学の世界をシンプルにする効果があるのだと思う。定期考査で似た要素を試そうと模索していたところだったので、大きなヒントになった。

福岡県 匿名希望

「評価の本質を押さえる」というスタンスでの発信に共感

新学習指導要領が実施され、観点別学習状況の評価は避けて通れない。本県の教務主任連絡協議会で観点別評価をテーマにグループ討議を行い、各校の状況を共有したところ、どの学校も手探りで、実践しながら見直している段階にあった。本校でも評価規準について、昨年度の反省を踏まえ、今年度始めに見直しを行った。8月号の「そうだったのか! 学習評価」の記事は、「ガチガチにやるのではなく、本質を押さえて!」というスタンスで書かれており、学校現場に寄り添っていると感じた。

山形県立米沢東高校 高橋英路

「生徒のありのままの学び」を土台とした見事な授業構成

8月号の「教室から始める ウェルビーイングな社会」の福岡県立ありあけ新世高校 定時制課程の記事を読み、定時制ならではの課題を抱えつつも、多様な生徒のありのままの学びをベースにした授業構成が見事だと思った。褒めることにとどまらず、各界の第一人者に生徒を受け止めてもらったことで、生徒が学び続ける力を得たことは想像に難くない。教師だけでは生徒の能力を引き出したり、背中を押したりすることが困難な場合もあり、教師以外の社会人と触れ合うことで生徒が気づくことも多いと感じた。

東京都・私立岩倉高校 松本祐也